

平成24年度山口県公立高等学校入学者選抜

学力検査の結果の概要及び今後の学習指導に向けて

平成24年4月
山口県教育委員会

国語

1 出題の特徴

- 基本的な語句や文法の知識を問う問題に加え、表現の特徴や筆者の考えを読み取る問題を出題した。
- 文章の展開に即して内容を的確に読み取る力や、読み取った内容を適切に表現する力をみる問題を出題した。
- 聞き取った内容と表とを関連付けて思考し判断する問題や、話の内容を正確に聞き取り適切に表現する問題を出題した。

2 結果の概要

- 漢字の読み書きや文法事項、比喩表現など、基礎的・基本的な問題については、よくできていた。
- 文章の展開に即して的確に内容を読み取る問題や読み取った内容を適切にまとめて表現する問題については、いま一歩であった。
- 主語を正確にとらえて、古文や漢文の内容を読み取る問題については、必ずしも十分とはいえなかった。

3 課題がみられた問題例

《問題例①》

二

〈問題文は、原研哉「日本のデザイン —美意識がつくる未来」から。
ここでは省略。〉

- (五) 「その達成」とあるが、何を達成するのか。文章中の表現を用いて二十字以内で答えなさい。

【正答例】 よりよく作る、より美しく作るということ。

- (七) 「決して後戻りのできない不可逆性」とあるが、この「不可逆性」とはどういうことか。「白い紙」と「黒い墨」という二つの言葉を用いて説明しなさい。

【正答例】 白い紙に黒い墨で文字や絵を描いた時点で、元の白い紙に戻すことはできないということ。

【解答の状況】

- 指示語の指示内容を正確に読み取っていない解答や、読み取っていても適切な形で表現していない解答がみられた。
- 指示された条件に従って説明していない解答や、条件は満たしていても説明が不十分な解答がみられた。

【課題】

読み取った内容を条件に従って適切にまとめて表現すること。

《問題例②》

三

選択問題A〈問題文は、「醒睡笑」から。ここでは省略。〉

(二) 「さらば」の後に省略されている言葉を現代語で補うとき、最も適切なものを、次の1～4から選び、記号で答えなさい。

1 帰ろう 2 行こう 3 出そう 4 食おう

【正答】 3

選択問題B〈問題文は、「世説新語」から。ここでは省略。〉

(二) 〓部aと〓部bの主語はそれぞれだれか。組み合わせとして適切なものを、次の1～4から一つ選び、記号で答えなさい。

1 (a 陶公 b 庾太尉) 2 (a 陶公 b 陶公)

3 (a 庾太尉 b 陶公) 4 (a 庾太尉 b 庾太尉)

【正答】 1

【解答の状況】

- 選択問題Aでは、登場人物の会話の内容が理解できていないと思われる解答があった。
- 選択問題Bでは、主語を取り違えて、3を選択している解答が多かった。

【課題】

会話文や動作の主語に留意して、古典の内容を正確に読み取ること。

4 今後の学習指導に向けて

○ 文章の展開に即して内容を的確にとらえる力の育成

語句の辞書的な意味を理解するだけでなく、文脈の中における語句の意味を正確に理解し、指示語や言い換えなどに注意しながら、文章の内容を的確にとらえることができるようにする。

○ 理解した内容を適切に表現する力の育成

文章の内容を要約したり、自分の考えをまとめたりする活動に加えて、言語だけでなく、図表や絵などを含めた様々な情報を活用して、目的や場面に応じた適切な言葉で自分の考えを表現できるようにする。

○ 語彙を豊かにし、思考力を養う活動の充実

読書の幅を広げることで語彙を豊かにするとともに、古典を含む様々な文章を読み比べて、構成や表現の仕方について考えたり、自分の意見をまとめたりしながら思考力を養う。

社会

1 出題の特徴

- 身の回りの社会的事象に関心をもって学習を進め、基礎的・基本的な知識や概念を理解しているかをみる問題を出題した。
- 作業的・体験的な学習の場を設定し、資料を関連付けて考察し判断する力や資料を作成する力をみる問題を出題した。
- 様々な資料を活用して考察した結果を適切に表現する力をみる問題を出題した。

2 結果の概要

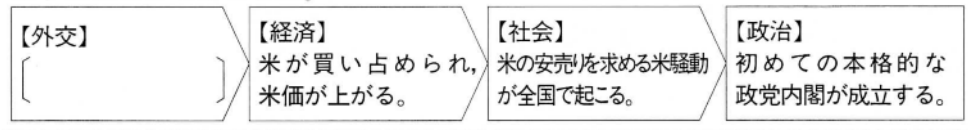
- 基礎的・基本的な知識や概念の理解をみる問題については、よくできていた。
- 地形図の読み取りや世界地図、時差の問題については、おおむね良好であった。
- 資料を活用して考察した結果を適切に表現する力をみる問題については、必ずしも十分とはいえなかった。

3 課題がみられた問題例

《問題例①》

- 5 (5) 次は、文化祭のあとに、Mさんがクラス展示を振り返って作成したレポートの一部である。これを見て、【外交】の欄の〔 〕に入るわが国の動きについての適切な文を、「ロシア革命」という語を用いて答えなさい。

今回私たちは、近代以降の歴史について、四つの分野にわけて調べ展示しましたが、調べていくと、各分野のできごとにつながりがあることがわかりました。そこで、米騒動に関連して、わが国における各分野のできごとのつながりを次のようにまとめてみました。



【正答例】 ロシア革命に干渉するため、シベリアに出兵する。

【解答の状況】

- 指定された語を適切に用いていないものや、ロシア革命に対するわが国の動きについて適切に表現できていない解答が多くみられた。

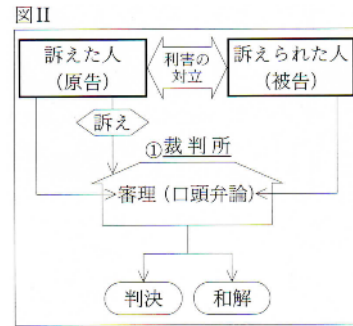
【課題】

世界の動きとわが国との関連を正しく理解し表現すること。

《問題例②》

6 (2) 図Ⅱは、ある裁判の流れについて大まかに示したものである。これについて、次の(ア)、(イ)に答えなさい。

(イ) 下線部①について、このうち最高裁判所は「憲法の番人」といわれているが、それはなぜか。簡潔に説明しなさい。



【正答例】 法律などが憲法違反かどうかを最終的に判断する権限をもっているから。

【解答の状況】

- 適切な語句を用いて文章を構成する力が不十分な解答が多くみられた。
- 「唯一法律が作られる裁判所だから」など国会と混同している解答や、「司法権の独立によるから」など問いの主旨が十分理解できていない解答がみられた。

【課題】

基本的な知識や概念を具体的な事例を通して確実に理解すること。

4 今後の学習指導に向けて

○ 基礎的・基本的な知識や概念の確実な習得

時事的な話題や身近な生活体験などを通して社会的事象に対する関心を高め、社会科の学習を深める上での基礎的・基本的な知識や概念が確実に身に付くようにする。

○ 様々な資料を活用して多面的・多角的に考察し判断する力の育成

地図、年表、写真、新聞、統計などの資料に平素から親しみ、内容を正しく読み取るとともに、読み取った内容を他の情報と関連付けて考察し、公正に判断する力を育成する。

○ 作業的・体験的な学習活動を通して適切に表現する能力と態度の育成

観察や調査を実施し、その過程と結果を報告書にまとめ、発表するなど、問題解決的な学習活動の充実を図ることなどにより、考察し判断したことを適切に表現する能力と態度を育成する。

数 学

1 出題の特徴

- 事象の中に数量や図形の関係を見だし、数学的な表現を用いて説明する問題を出題した。
- 表やグラフの中から情報を読み取り、事象を数学的に解釈して解決する問題を出題した。
- 身近にあるものを題材として、数学的に考察し処理する中で、数学的な見方や考え方のよさを知り、数学を活用することのできる問題を出題した。

2 結果の概要

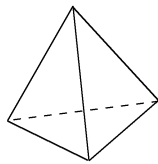
- 基礎的・基本的な知識や計算技能の習得に関する問題については、よくできていた。
- 数学的な表現を用いて説明する問題について、見いだしたことや思考の過程、判断の根拠などを数学的に的確に表現することは、いま一步であった。
- 論理的に考えたり、柔軟に思考したりする力をみる問題については、いま一步であった。

3 課題がみられた問題例

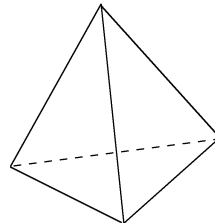
《問題例①》

- 2** (4) 下の図の2つの三角すいA, Bは相似で、その相似比は2 : 3である。三角すいAの体積が 160cm^3 のとき、三角すいBの体積を求めなさい。

A



B



【正答】 540 cm^3

【解答の状況】

- 相似な立体の相似比と体積比の関係を理解できておらず、相似比が2 : 3ならば、体積比も2 : 3と考えて 240cm^3 とする誤答が多くみられた。また、面積比と混同し $2^2 : 3^2$ と考えて 360cm^3 とする誤答もみられた。

【課題】

図形の性質を理解し、具体的な場面で活用すること。

《問題例②》

9 (2) 図1において、

15	16
24	25

のように並んだ4つの数の組を

a	b
c	d

とするとき、すべての組について、 $bc - ad = 9$ の関係が成り立つ。

このことを、 b, c, d をそれぞれ a を使った式で表して説明しなさい。

【正答例】 $b = a + 1, c = a + 9, d = a + 10$ と表せるから

$$\begin{aligned} bc - ad &= (a + 1)(a + 9) - a(a + 10) \\ &= a^2 + 10a + 9 - a^2 - 10a \\ &= 9 \end{aligned}$$

したがって、 $bc - ad = 9$ の関係が成り立つ。

図1

	↑ 行進の向き								
1列目	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2列目	10	11	12	13	14	15	16	17	18
3列目	19	20	21	22	23	24	25	26	27
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
20列目	172	173	174	175	176	177	178	179	180
	↑	↑	↑						↑
	左	左	左						左
	から	から	から						から
	1	2	3						9
	番	番	番						番

【解答の状況】

- b, c, d をそれぞれ $b = a + 1, c = a + 9, d = a + 10$ と表せていない解答が多くみられた。

【課題】

文字式などの数学的な表現を用いて、根拠を明らかにし筋道を立てて説明すること。

4 今後の学習指導に向けて

○ 基礎的・基本的な知識・技能の定着

第3学年で関数 $y = ax^2$ を学習する際に、第1学年で学習した比例、反比例や第2学年で学習した一次関数を取り上げ、それらを比較することで関数の理解を深めるなど、関連する内容を意図的に再度取り上げ、基礎的・基本的な知識・技能の一層の定着を図る。

○ 言葉や数、式、図、表、グラフなどの相互の関連を理解する力の育成

根拠を明らかにし筋道を立てて説明し伝え合う活動を取り入れながら、言葉や数、式、図、表、グラフなどの相互の関連を理解する力を育成する。

○ 事象を数学的に表現する力の育成

日常生活や社会における事象を数学と結び付けて考察したり処理したりする活動を通して、数学を利用することの意義を実感するとともに、数学的に表現する力を育成する。

理科

1 出題の特徴

- 観察、実験により考察されることを、言葉で的確に表現する問題を出題した。
- 目的意識と見通しをもって、自ら観察、実験の計画を立て探究的な活動を行い、得られた結果やデータを表やグラフにまとめそれらを活用したり、図、モデル等を用いて表現し現象を理解したりするなど、科学的な思考力を問う問題を出題した。
- 観察、実験から得られた結果や基礎的・基本的な知識を活用して課題を解決する問題を出題した。

2 結果の概要

- 自然の事物・現象における基礎的・基本的な事項に関する問題については、よくできていた。
- 観察、実験から得られたデータを表やグラフにまとめそれらを活用する問題、簡単な計算を用いた数値の処理を必要とする問題、化学反応式を用いて化学変化を表す問題については、いま一歩であった。
- 観察、実験から分かったことを論理的に説明したり、規則性や原理に基づいて科学的に思考したりする問題については、いま一歩であった。

3 課題がみられた問題例

《問題例①》

6 (4) 実験 2 において、電流計が 60mA の目盛りを示しているとき、抵抗器 A を流れる電流は何 mA か。図 2 と図 4 をもとにして、求めなさい。

図 2

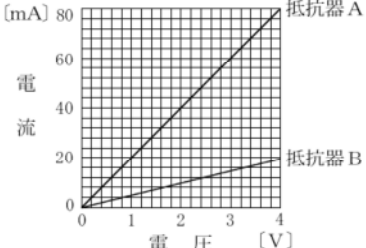


図 3

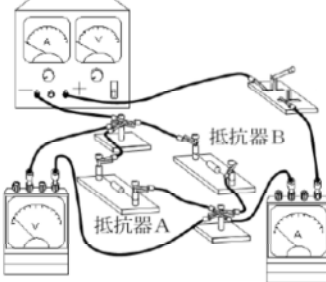
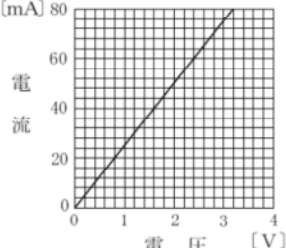


図 4



【正答】 48 mA

【解答の状況】

- 60mA の電流が、抵抗器 A と抵抗器 B に均等に分けられると考え、抵抗器 A に流れる電流を 30mA とする解答が多かった。
- グラフの縦軸の一目盛りが表す大きさを考慮できていない解答が多かった。

【課題】

グラフから読み取れることを理解し、グラフを活用して科学的に探究すること。

《問題例②》

- 9 (2) 2人の会話の下線部について、Bさんが耳で受けとった刺激が、信号として指まで伝わる経路を図4のa-b-cと仮定して、その長さを測定したところ、a b間が0.1m、b c間が1.1mであった。下線部で求められる時間をX、実験の⑦で求めたBさんの反応時間をYとおくと、XとYでは、どちらのほうが、どれだけ長い。求めなさい。

- ⑦ 計測した5回の反応時間を平均し、この値をBさんの反応時間とした。

表1

回数	1	2	3	4	5
反応時間[秒]	0.23	0.19	0.22	0.17	0.19



AさんとBさんは実験結果について、次のような会話をした。

Bさん「この実験で求めた、反応時間は、刺激や命令が神経を伝わるのにかかる時間を表しているのかな。」
 Aさん「インターネットで調べてみると、ヒトの感覚神経や運動神経を刺激や命令が伝わる速さは60m/秒ぐらいだとわかったよ。」
 Bさん「その速さで伝わるのなら、耳から指先までの長さをひもで測ると、刺激や命令が神経を伝わるのにかかる時間が計算で求められるね、確かめてみよう。」

【正答】Yのほうが、0.18秒長い。

【解答の状況】

- 表1の値の平均値Yは求められているが、下線部で求められる時間Xを、道のり(1.2m)÷速さ(60m/秒)の式を用いて導くことができていない解答が多かった。

【課題】

理科において学習した、様々な分野の内容を活用し、科学的な見方や考え方に基づいて課題を解決すること。

4 今後の学習指導に向けて

○ 科学的に探究する活動を取り入れた観察、実験の重視

自然の事物・現象の中に問題を見だし、課題解決のために自ら観察、実験の計画を立て、条件設定を行うなど、目的意識と見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈する。

○ 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力の育成

身近な自然現象、身の回りの生活用品、科学技術等を授業で取り上げ、理科の学習と実生活とを関連付けながら、学習を通して得られた知識・技能を活用して課題を解決する力を育成する。

○ 科学的に考察し表現する能力と態度の育成

仮説を立てて観察、実験を行い、表やグラフの作成、モデルの活用、コンピュータなどの活用、レポートの作成や発表などを通して、科学的に考察し表現する能力と態度を育成する。

英語

1 出題の特徴

- リスニングテストでは、基礎的な事柄を扱い、「聞くこと」のほかに「話すこと」や「書くこと」を結び付けた、より現実のコミュニケーションに近い能力をみる問題を出題した。
- 対話文、物語、説明文を読んで、文脈を正しく理解し、その概要や要点を把握する力をみる問題を出題した。
- 話の前後の流れや場面に合った内容を英語で適切に表現する力をみる問題を出題した。

2 結果の概要

- リスニングテストでは、基礎的・基本的な事項に関する力をみる問題については、よくできていた。
- 対話文を読んで基本的な会話表現を選ぶ問題については、よくできていたが、物語の内容を要約する問題については、いま一步であった。
- 対話文の内容を理解し、場面にふさわしい適切な英語を書いたり、身近な事柄を自由に英語で書いたりする問題については、知識を活用できていない解答や無解答が多いなど、いま一步であった。

3 課題がみられた問題例

《問題例①》

2

〈問題文は一部省略〉

Kana: Eric, (D) I've got a good idea.

Eric: What's that?

Kana: How about drawing more pictures of flowers in this school and showing them at our school festival? You can express your thanks, and more students will like flowers through your pictures.

Eric: OK. I'll try!

(2) 下線部(D)で、*Kana* は「よい考えが浮かんだ。」と言っているが、その考えの内容を、日本語で答えなさい。

【正答例】学校にある花の絵をもっと多く描き、文化祭でそれらの絵を見せること。

【解答の状況】

- 内容理解が不十分で、本文の要点を把握していない解答が多かった。
- 単語の意味を文脈に即して理解できていない解答が多かった。

【課題】

文脈をとらえながら、単語の意味を正確に把握し、英文の概要を理解すること。

《問題例②》

3

〈問題文は一部省略〉

Brian: Oh, great! (B) Have you (do / will / decided / you / what) this year?

〈中略〉

Brian: Wow, it'll be wonderful.

Sayaka: Brian..., making calendars isn't easy, and we don't have many members in our club.

We'll be happy (D) _____.

(2) 下線部(B)の()の中の語を、本文の内容に合うように並べかえなさい。

(3) 下線部(D)に、場面にふさわしい4語以上の英語を書きなさい。

【正答例】(B)decided what you will do (D)if you help us

【解答の状況】

- 文の構造を理解していない解答が多かった。
- 内容理解が不十分で、前後の話の流れに合わない英語を書いた解答が多かった。

【課題】

文の構造を理解し、状況にふさわしい表現を考えて正確に英語を書くこと。

4 今後の学習指導に向けて

○ 基礎的・基本的な事項の確実な定着

基礎的・基本的な語彙や英文を学習する際に、単に暗記するのではなく、「聞く」「話す」「読む」「書く」という言語活動を適宜組み合わせるなどして、反復練習を十分行い、確実な定着を図る。

○ 読み手に正しく伝わるように書く力の育成

「自分の気持ちや考えを短い英文で書く」「手紙、日記、スピーチの原稿を書く」などの自己表現活動のなかで、自分の伝えたいことを適切な表現を用いて読み手に正しく伝わるように書く力を育成する。

○ 文脈に即して内容を読み取る力の育成

一語一語の意味の確認、一文一文の解釈などの断片的な学習にとどまらないように、内容を日本語や英語でまとめてみるなどの活動を取り入れ、本文の概要や要点、筆者の心情などを文脈に即して読み取る力が身に付くようにする。